

| | | | | | |
|------|-----|---------------------|------------------------|----|----------------|
| 部課室名 | 砂防課 | 記入責任者職氏名 (担当者氏名) | 砂防課長 森脇 康仁 (木戸 徹) | 内線 | 4459 (4465) |
|------|-----|---------------------|------------------------|----|----------------|

| | | | | | | |
|---|---|-----------------------|---|--------------|-------------|-------------|
| 事業種目 | 砂防事業 | 事業名 | 事業区間 | 総事業費 | 1.2 億円 | |
| | | 通常砂防事業 もろよせ 諸寄川 | | 内用地補償費 | 0.05 億円 | |
| 所在地 | | | | 事業採択 予定年度 | 着工予定 年 度 | 完成予定 年 度 |
| 美方郡 新温泉町 もろよせ 諸寄 | | | | 19年度 | 19年度 | 21年度 |
| 事業目的 | | | 事業内容 | | | |
| 土石流災害対策 ・土石流危険渓流に該当し、溪岸の浸食が進んでおり土砂災害の危険性が高まっているため、えん堤工を設置して地域住民の人命、財産、(一)諸寄停車場線、JR山陰本線、町道、郵便局及び災害時要援護者施設である明星保育園を保全する。 | | | ・砂防えん堤工 1基 (H = 10.0m , L = 40.0m) 〔負担割合 国:1 / 2、県:1 / 2〕 | | | |
| 評価視点 | 評価結果の説明 | | | | | |
| (1)必要性 安全、安心 | <ul style="list-style-type: none"> ・諸寄川は土石流危険渓流である。 ・溪岸の浸食が進み流域内も荒廃しているが、砂防設備は未整備である。 ・保全対象:人家 = 21戸、公共施設 = (一)諸寄停車場線、JR山陰本線、町道、郵便局、明星保育園(災害時要援護者施設、入園者数45人)、その他 = 寺(保全戸数は36戸) | | | | | |
| 地域の活性化 | <ul style="list-style-type: none"> ・砂防えん堤工事により土砂災害の危険性を軽減し、地域の生活道路である(一)諸寄停車場線及びJR山陰本線を保全することにより、地域間の交流に一層寄与する。 | | | | | |
| 快適性・ゆとり | <ul style="list-style-type: none"> ・えん堤設置により土石流を止め、下流域への土砂氾濫を防止することにより、安全で快適な生活空間を提供する。 | | | | | |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・地元の土砂災害に対する認識度も高く、事業化への要望が強い。 ・豪雪地帯対策指定地域及び過疎対策法対象町に該当し、砂防えん堤工の整備により条件不利地域の安全性向上に寄与する。 | | | | | |
| (2)有効性・効率性 有効性 | <ul style="list-style-type: none"> ・人命・財産(人家21戸)、(一)諸寄停車場線、JR山陰本線、町道、郵便局及び災害時要援護者施設である明星保育園が保全されるので、事業実施による投資効果は大きい。 | | | | | |
| 効率性 | <ul style="list-style-type: none"> ・地元からの要望が強く、町等の協力体制が有るので円滑な事業執行が可能である。 | | | | | |
| (3)環境適合性 | <ul style="list-style-type: none"> ・県道等からの視認性を考慮し、化粧型枠等により周辺景観に配慮する。また、工事による法面については緑化を図るなど環境保全に努める。 | | | | | |
| (4)優先性 | <ul style="list-style-type: none"> ・土石流の想定被害区域には人家21戸、(一)諸寄停車場線、JR山陰本線、町道、郵便局及び災害時要援護者施設である保育園がある。 ・流域状況は荒廃が進み、土砂流出の危険性が高く、諸寄地区の人命・財産等を保全するため早急な対策が必要である。 | | | | | |